

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:広島県尾道市

1. 事業名	女性の活躍支援事業
2. 実施期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
3. 事業の趣旨・目的	仕事と家庭を両立する上で、女性を始めとしたすべての従業員が個性と能力を十分に発揮し、社会で活躍することを推進するため、セミナーを開催する。 管理職・人事労務担当者向けと、女性・市民向けのセミナーを開催することにより、男性の積極的な家事・育児への参加を促し、従業員が働きやすい環境を醸成する。
4. 事業内容	管理職・人事労務担当者等を対象としたセミナーを実施し、男性の積極的な家事・育児への参加を促し、女性を始めとした従業員が働きやすい環境を醸成する。 従業員・市民向けのセミナーでは、様々な理由で制約を抱えながら働く人など、従業員同士が協力しあい、仕事の成果を出すための手法を学び、自己肯定感と満足度が向上することにより、新規就労及び継続就労に結びつける。
5. 事業効果及び効果検証の概要	セミナーでのアンケート調査を通じて、職場の意識改革への取組や、仕事やキャリアアップに対するモチベーションの変化について、意識改革の目標値の検証を行った。
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	女性活躍セミナーから、イメージしやすい働きやすい職場づくりに名称変更したり、開催方法を、会場型及びオンライン型の同時手法にししたりするなど工夫を行ったが、参加者40人の目標に対し、実績は約半数に留まった。セミナー実施後のアンケート結果では、経営者向け及び従業員向け共に、参加者の意識改善度の割合が高く、いずれも目標値を上回った。 管理職、従業員ともに、コミュニケーションの取り方など、仕事及び家庭での満足度・幸福感向上のための手法を学び、継続就労のための意識改革を図ることができた。
7. 今後の課題	従業員向けの参加者の多くが女性であったことから、性別を問わない参加が求められる。 ワーク・ライフ・バランスや働き方改革への関心は浸透してきているが、人材不足を訴える市内企業も多く、誰もが働きやすい環境づくりや多様な働き方の提案を行うなど、働きたい女性を支援する事業は継続して実施する必要がある。
8. 事業の実施体制	尾道市ふる里就職促進協議会や商工団体と連携して、広報等を行った。

9. 経費の内訳 (単位:円)

事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費 (A=B+C+D)	本交付金 (B)	他の寄付金等 (C)	自己資金 (D)	備考
1	女性の活躍支援事業	2(1)	3年度当初予算	3年度当初予算	979,479	489,000	0	490,479	
					0				
					0				
					0				
	合計				979,479	489,000	0	490,479	

10. 担当者名及び連絡先	所属部署:市民生活部人権男女共同参画課 電話番号:0848-37-2631 電子メールアドレス:jinken@city.onomichi.lg.jp
---------------	--

11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載
----------------	------------

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。  
 注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)から選択してください。  
 注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。  
 注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。  
 注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。  
 注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。